ちょっと挑戦 · 7 音

オカリナで「さくらさくら」を吹こう

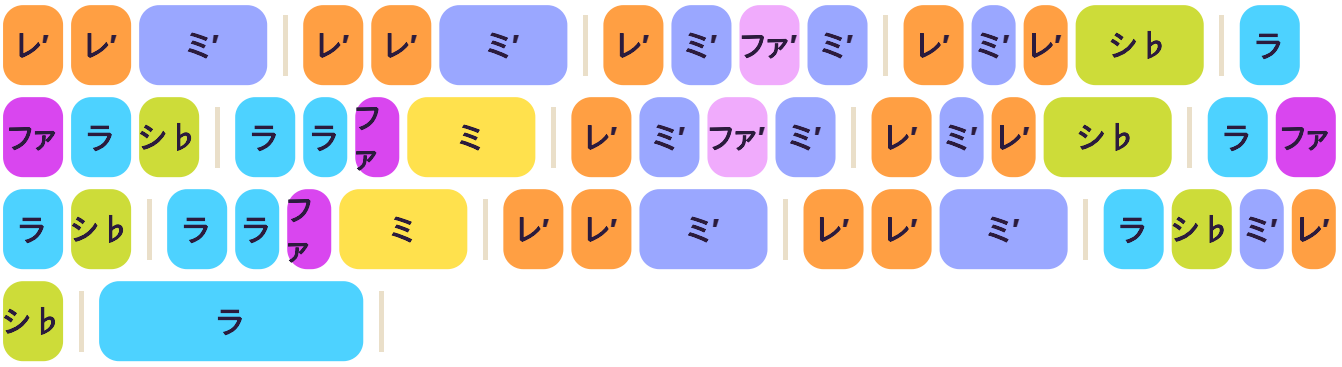


曲パック「日本の童謡・民謡」の曲です。

「さくらさくら」のオカリナのドレミ（色分け）、楽譜、運指図、音を聴きながらの練習。
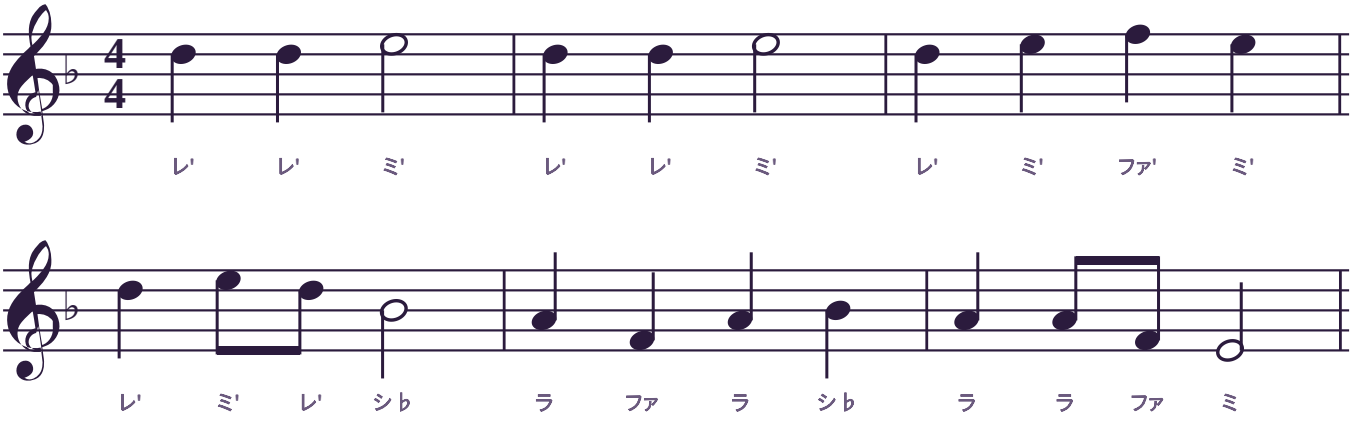
使う音は 7 つ：ミ・ファ・ラ・シ♭・レ'・ミ'・ファ'。
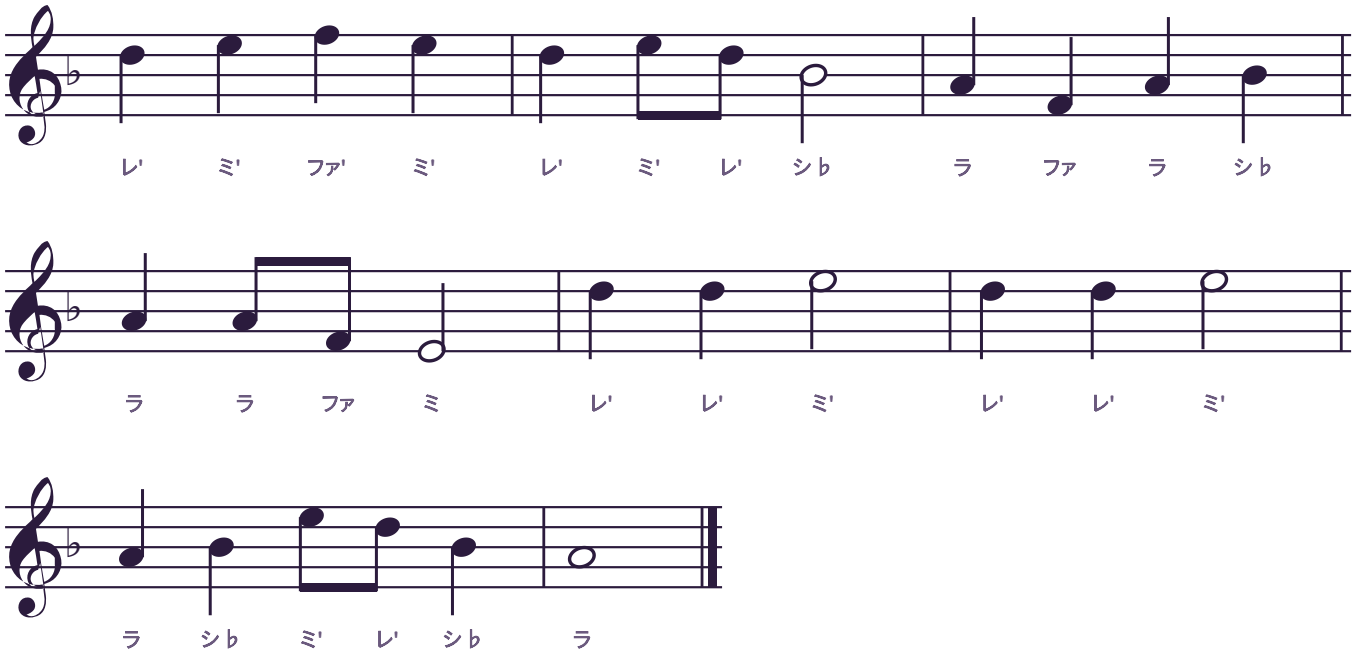
音とリズム



長いブロックは長い音、縦の線は小節の区切りです。

楽譜





ト音記号の五線譜。各音の下にドレミを書いています。

ドレミで書くと

レ´ レ´ ミ´ レ´ レ´ ミ´ レ´ ミ´ ファ´ ミ´ レ´ ミ´ レ´ シ♭
ラ ファ ラ シ♭ ラ ラ ファ ミ レ´ ミ´ ファ´ ミ´ レ´ ミ´ レ´
シ♭ ラ ファ ラ シ♭ ラ ラ ファ ミ レ´ レ´ ミ´ レ´ レ´ ミ´ ラ
シ♭ ミ´ レ´ シ♭ ラ

オカリナの運指

ミ・低いミ



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

ファ・ファ



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

ラ・ラ



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

シ♭・シ♭



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

レ'・高いレ



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

ミ'・高いミ



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

ファ'・高いファ



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

「さくらさくら」を吹くコツ

- 一音一音、舌でやさしく区切って始めましょう（「トゥー」「ドゥー」とささやくように）。
- 穴は指先ではなく、指の腹のやわらかいところで完全にふさぎましょう。
- オカリナの音程は息で変わります。弱く吹くと低く、強く吹くと高くなります。
- 低い音にはいちばんやさしい息が必要です。低い音が揺れたりピーと鳴ったりしたら、息を弱くして、下のほうの指が穴を完全にふさいでいるか確かめましょう。
- いちばん高い音には、しっかりと集中した息が必要です。息を少し強めにして、オカリナを水平に保つと、息の流れがきれいに分かれます。
- シ♭はクロスフィンガリングの形を使います。開ける穴をふさがないようにして、落ち着いた一定の息で吹きましょう。